

平成26年度 事務事業マネジメントシート

事業名	観光マップ制作事業			会計	款	項目	大	小
				01	07	01	03	01 02
政策	05	5節	賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）	主管課	商工課			
施策	5-5	特色ある観光の育成と創設		主管課長	金子 孝行			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市外の観光客、全市民	意図	観光交流人口の増加並びに市民に対し本市の歴史・文化への理解を深めていただくことを目的に、観光施設等を掲載した観光マップを作成する。
事業内容	流山市観光マップ（ことりっぷ流山さんぽ）の作成			
事業開始から現在までの状況変化	従来の観光マップを改め、女性をターゲットにした効果的な観光情報の発信を行うことを目的に「働く女性・週末の小さな旅」をコンセプトに「ことりっぷ 流山さんぽ」を作成。市内、鉄道会社、高速サービスエリア、道の駅など効果ある場所に配布をした。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成24年度	平成25年度	平成26年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
指標	① 観光マップ配布部数	6,000	6,000	5,500	部	↑↑↑	実績
	② 利根運河交流館来館者数	17,556	20,719	23,012	人	↑↑↑	実績
	③ 見世蔵来館者数	13,699	11,421	15,476	人	↑↑↑	実績
	④ 観光ウェブマップアクセス件数	25,709	28,419	90,340	件	↑↑↑	実績
指標で表すことができない定性的な成果	平成23年度にツーリズム推進室が設置され、TV・新聞等のマスコミへの露出が多くあり、観光マップの需要は増えている。			目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 従来、観光マップとして観光資源を発信するというよりも道路マップ的な活用であった観光ガイドを、平成25年度からターゲットを明確にした「ことりっぷ 流山さんぽ」に切り替えた。流山に新たな観光客を引きこむことが出来る情報ツールとして魅力あるものが完成し、「ことりっぷ 流山さんぽ」を手にした観光客が市内を散策するようになった。			
事務事業のコスト		平成24年度	平成25年度	平成26年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		2,993,400	2,934,000	2,993,480			
事業費(b)(円)		840,000	837,900	920,700			
うち一般財源		840,000	837,900	920,700			
職員給与費(c)(円)		2,153,400	2,096,100	2,072,780			
人役・職員(人)		0.30	0.30	0.30			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	I 拡 充 （事業を拡大して継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H26)の改善計画	基本的コンセプトは変更せず、最新の情報に修正し的確な情報を提供する。	③取り組みの課題	デザイン、内容とも好評であり、人気が高いことから在庫数が不足してしまっている。
②今年度(H26)に実施した取り組み	最新の情報提供を行うための修正を行い、基本的コンセプトを維持した冊子を作成した。	④今後の改善計画	非常に好評であることから、コンセプトは引き継ぎ、情報を最新のものにしながら再度増刷する。